

いちかわ新聞

発行/株式会社 明光企画 〒272-0143 市川市相之川3-2-13 TEL 047-396-2211

2015.7/3

No.590



地域活動のリーダーを育てる

行徳に生まれ育ち、地元で根付いた事業を行いながら、市川の「まちづくり」「人づくり」のために日々奔走する青山真士さん。その原動力となる思いとは？



顔 ちゃん

よりよいまちづくりのために

NPO法人
いちかわライフネットワーククラブ理事長
青山真士さん（押切在住／53歳）

ることが重要。講座では聞くこと（インプット）よりも話すこと（アウトプット）に重点を置いていきます」

地域の活性化や地方創生が国をあげて重要視されている。市川市でも、市民と市が互いに協力しながら魅力あるまちづくりを推進する取り組みが進んでいる。

開催している。

毎年9月から翌年2月までの5カ月にわたり、地域活動経験者や市幹部職員、大学教授らによる全16講座を開催。修了生の多くが地域で活躍中だ。「大切なのは、人づくりです。地方創生のためには、地域に生きる人々の経験、知恵、知識、そして情熱を『かたち』にす

まちを活性化させる活動につなげるプレゼンテーション技法や、コミュニケーションビジネス、行政との連携などについて学ぶほか、受講生同士の「場づくり・関係づくり」としても、「修了発表会」では、特に経験のなかった方でも、時計を見ずに決められた時間ピタリでプレゼンできるように「なりますよ」

市のIT化にも貢献

青山さんは現在、家業の不動産業に従事するほか、過去に大手電機メーカーでSEをしていた経験を生かし、ICT企業も経営している。

市の情報システム課や電子市役所が入ったJR本八幡駅前のITビル「いちかわ情報プラザ」を、NPO法人として日

本で初めて公設誘致したのも、彼の率いる同クラブだ。「まちづくりに欠かせない『情報』を集める手段、人と人がつながる手段として、IT環境を整えていくことにも力を入れています」

まちのリーダーとして多方面で活躍

市川の環境問題に取り組む団体や市川塩浜駅の土地区画整理準備会、行徳まつり実行委員会など、地元で密着したさまざまな団体のリーダーとしても活動する青山さん。

過去には市川三番瀬のクリーンアップ大作戦を先導。10年にわたる市民活動は市や県をも動かし、環境美化と保全に貢献した。同時に、三番瀬保全派と開発派の人々の意見交換の場作りという重要

な意味も。そのほか、市の健康都市推進協議会や市制戦略室の委員を務めたこともあった。

何がそれほど地域活動に駆り立てるのか。「子どもの頃は、行徳の透き通った海で遊んで育ちました。それが企業に就職して12年ほど外に出た後戻ってきたら、すっかり様変わりしていた。ショックでしたね。これではいけないと思いました」

原点にあるのは、地元へのありがたみと地域への感謝。「もつとまちをよくしたい」。そんな思いを胸に、今日も市川を走り回る。

■いちかわTMO講座 第8期受講生募集

退職後の生き方を模索している人や、地域で活躍したい女性、得意技をビジネスにつなげたい学生などを対象に、今年度の受講生を募集中。興味がある人は、7月11日（土）のいちかわTMOアドバンス発表会（参加費無料・要申し込み）に参加、または電話で事務局まで

▽問い合わせ

☎314-0811

HP <http://goo.gl/forms/hPre2axGI>



いちかわTMO講座で講義をする青山さん

profile

南行徳小学校出身。NPO法人いちかわライフネットワーククラブ理事長。NPO法人いちかわ地球市民会議理事長。行徳まつり実行委員会事務局。市川塩浜第一期土地区画整理準備会事務局次長。土日夜間議会改革選挙対策委員長など多数兼務。